

藤枝市ロボットコンテストを開催しました！ ～市内中学生が自分で作製したロボットで出場～



12月27日（日）、藤枝市生涯学習センターにて「藤枝市ロボットコンテスト」を開催しました。

このコンテストは、本市の中学生が毎年出場している全国中学生ロボットコンテストが、コロナの影響により中止となってしまったため、その代替大会として開催し、ロボコン対策集中講座を受講している本市中学生10名と、静岡大学附属島田中生徒19名が参加しました。



競技は、基礎部門と活用部門の2部門に分かれて行いました。

中学校3年間を通してロボコンに参加し、活用部門で優勝した高洲中3年の松枝輝太さんは、「最後のロボコンが中止になり残念でしたが、藤枝大会で優勝できて良かったです。」と感想を話してくれました。

基礎部門



制限時間90秒でコート中央のゴールにどれだけボールを入れられるかを競います。

相手のゴールに入ったボールを押し出すことも可能で、最後まで目の離せない試合展開が続きます。

活用部門



制限時間90秒でコート中央のボールにブロックを挿した数を競います。

ブロックを持ち上げるため、より高度なロボットの機工と操作技術が求められます。

ロボコン対策集中講座は静岡大学教育学部紅林ゼミ協力のもと、平成27年度より実施しています。